

ICT通信

zoomアプリの 基本的な使い方

第7号 令和6年3月11日発行
ICT活用推進委員会

1 zoomとは？

zoomとは、様々な端末から利用できるWeb会議のシステムです。双方向コミュニケーションが可能で、Web会議やオンライン授業などで活用されています。また、動画や音声だけでなく、PCやスマホの画面を共有して同じ資料を見たり、操作したりもできます（画面共有）。無料プランを利用することが可能で（無料プランは同時に100名参加できるが、参加者2名でも最大40分間に制限）、アカウント登録をすればすぐに利用を開始することができます。ちなみに本校は有料プランで契約しており、学校のAppleIDであれば時間無制限で利用できます。ホストとしてzoomでミーティングを主催する場合は、以下の権限があります。

- ①ミーティングを設定し、参加者を招待する。
- ②参加者にビデオの開始を依頼したり、ミュートの解除を求めたりする。
- ③参加者全員に画面共有を行う。

参加者はホストのミーティングIDとパスコードを入力することでミーティングに参加することができます。ちなみに本校では、ほぼ毎月の職員会議でzoomアプリを使っていますので、参加の仕方については省略します。今回はミーティングの開催方法について紹介します。

2 ホストによるミーティングの開催の仕方

○今回はミーティングをスケジュール予約する方法と今すぐに開催する方法を紹介します。

【日時を決めてzoomミーティングを開催したいとき（スケジュール予約）】



- ①zoomアプリをタップ。
- ②「サインイン」をタップ。
- ③メールとパスワードを入力します（入力の際は
お近くの図書情報教育部員にお尋ねください）。
- ④「スケジュール」をタップ。



※自分のAppleID（メールアドレス）とパスワードを使ってサインアップし、無料版で使う方法もありますが、40分を越える場合は学校のAppleIDを使うことをおすすめします。ただし、学校のAppleIDでサインインした場合は、サインアウトも忘れずに行ってください。

- ⑤ミーティングのタイトルを入力。
- ⑥「ミーティング開始」時刻、「期間」を選択。
- ⑦「パスコード」を分かりやすいものに変更。
(日付にすると参加者側の入力の手間が省けます)
- ⑧「待機室を有効にする」をOFFにする。
※ホストがzoomミーティングの入室を許可する
まで参加者を待機させておく部屋です。ON
にすると不審なユーザーの入室を防ぐことが
できます。
- ⑨「保存」する(参加者にミーティングIDとパスコ
ードを知らせる)。
- ⑩「ミーティング」から保存済みのタイトルをタッ
プし、同じく「開始」をタップすると始まります。

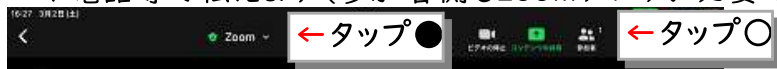


【今すぐzoomミーティングを開催したいとき】

- ①「新規ミーティング」をタップ(学校AppleIDでサイン済みとします)。
- ②「ミーティングの開始」をタップするとすぐにzoomミー
ティングが始まります。

※参加者にミーティングID、パスコードを伝える方法と直
接メッセージアプリで伝える方法があります。

- ミーティングID、パスコードを知らせる方法…
下のzoom画面左側の「Zoom」をタップするとミーティ
ングIDとパスコードが表示されるので、参加者にメール
や電話等で伝えます(参加者側もzoomアプリが必要です)。



- メッセージアプリで伝える方法
右上の「参加者」をタップし、「招待」→「メッセージを送信」で相手のタブレットのApple
IDを入力します。メッセージを受け取った側(参加者)のメッセージアプリには右下のような
メッセージが表示されるので、タップするとミーティングに参加することができます。

※画面共有の仕方

下のzoom画面右側の緑色で表示された「コン
テンツの共有」をタップして、「iCloudDrive」や
「写真」に保存されているデータを表示させるこ
とができます(参加者側からも画面共有が可能
です)。



※他にも画面右側の「詳細」の隣にある3点マークをタップし、「背景とエフェクト」から「バー
チャル背景」を選択すると、背景をぼかしたり、お好みの背景にすることができます。また、
チャット機能(文字によるやりとり)など、様々な機能がありますので、興味のある方はぜひ
試してみてください。ちなみにホスト(主催者)であれば、zoomミーティングの様子をクラウ
ドに録画しておくことも可能です(学校のAppleIDで行う場合は、自分のiCloudではなく、
zoomのiCloudに保存されます)。

3 『zoomを使った学習活動例』 ※コロナ禍は主にオンライン授業で使われていました

- ・居住地校交流相手との事前・事後学習
 - ・特別支援学校同士の交流や他校種との交流
 - ・職場見学先への質問、見学(事情があり、実際に行けない場合)
 - ・技能競技会「錬成会」出場選手同士の交流
 - ・不登校傾向の生徒と学級を双方向でつなぐ学習
 - ・校外学習や修学旅行、宿泊学習における見学先と学校(訪問学級等)をつないだ学習
- ※校外でつなぐ場合は、学校で契約しているモバイルWi-Fiルーターを持参してください。
などなど、様々な学習活動が考えられますので、学習効果が期待できる場合は、ぜひzoom
アプリを活用してみてください。中学部では、今年度全国の特別支援学校の生徒をかまくら
内でzoomを使っておもてなしする活動の一環で、校内でzoomを使った練習を行いました。